

第35回施肥技術講習会募集要項

(第8回基礎・実学混合コース、普及職員向け)

1. 主催： 一般社団法人 全国肥料商連合会

2. 後援： 農林水産省

3. 日時： 2022年2月15日(水)～16日(木)

2月15日 〈基礎コース・実学コース合同受講〉

8:30 受付

9:15～9:30 開講式

9:30～17:00 講義

17:00～17:15 閉講式(実学対象者)

2月16日 〈基礎コース受講者〉

9:00～10:20 実演講習

10:30～12:25 検定試験

12:25～12:40 閉講式

4. 場所： ハーネル仙台 (労働福祉センターみやぎ)

(初日会場) 蔵王 B (3階)

(2日目会場) 青葉 (4階)

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 2-12-7

<アクセス>

市営地下鉄 広瀬通駅 (西1番出口) 徒歩3分

市営地下鉄 勾当台公園駅 (南4番出口) 徒歩5分

JR 仙台駅 (新幹線中央改札口) 徒歩15分

4. 講師： 渡辺 和彦 先生 (元東京農業大学客員教授)

後藤 逸男 先生 (東京農業大学名誉教授)

小川 吉雄 先生 (元鯉淵学園農業栄養専門学校教授)

六本木和夫 先生 (元埼玉県農林総合研究センター部長)

(法令・法規) 農水省専門担当官 (農林水産省消費・安全局農産安全管理課)

*講師プロフィールは別紙の通り

5. カリキュラム： 講義スケジュール表をご参照下さい。

6. 講義内容：

- ① 4人の講師の講義時間は1講義80分で、各講義の前半は基礎コース、後半は実学コース用中心の講義内容となります。基礎・実学受講生ともに、各講義80分間すべて通して受講頂きます。
- ② 法規・法令は、農水省より専門担当官派遣の上解説頂きます。(50分)
- ③ 土壌分析機器実演講義は富士平工業、藤原製作所、シーメンスヘルスカ、堀場アドバンステクニによる簡易土壌分析機器、放射能測定器の実演・演習を行います(検定試験の対象外とします)。
- ④ 基礎コースのテキストは、新教材「改訂新版 環境・資源・健康を考えた『土と施肥の新知识』」を使用します。
- ⑤ 実学コースのテキストは、各講師が作成したプロジェクター資料を配布します。

8. 募集人数：定員 約90名。

受講生は全肥商連会員(肥料商、商社、肥料メーカー等) 普及指導員、日本GAP協会、日本農業法人協会等の方々ですが、会員以外でも会員2名以上の推薦があれば受講可能です。

9. 検定試験：基礎コース受講者対象

2日目講習会終了後、検定試験を実施しますが、県職員、普及指導員の方は検定試験を免除します(希望があれば受験可能)。

従いまして1日目で修了するカリキュラムとなっておりますが、2日目の土壌分析機器実演講習への参加ご希望がありましたら、その旨申込書に記載しご参加下さい。

10. 更新の選択：実学コース受講者対象(施肥技術マイスター登録者)

受講後の手続きにより登録が変わりますので、何方かを選択して頂きます。

(A)「施肥技術シニアマイスター」 (新規・更新登録)

受講後3週間以内に、講師からの課題についてレポート(A4判用紙2枚)を提出し、講師が評価します。(パソコンにて作成可)

(B)「施肥技術マイスター」 (更新登録)

受講だけで、レポート提出は不要です。

* (A)(B)何れも、登録料、更新料として5,000円をお振込みの上、認定証カード用写真1枚(3.5×4.5cm、裏面に氏名記載)を郵送願います。

11. 申込み方法及び受講料：

【申込方法】別添の申込書に必要事項をご記入の上、必ずFAXにてお申込み願います(FAX限定)。

【受講料】(1) 基礎コース

a) 新教材「改訂新版 土と施肥の新知识」をお持ちでない方・・・10,750円

- b) 新教材「改訂新版 土と施肥の新知識」をお持ちの方・・・8,000円
教材を既にお持ちの方は、教材費2,750円(税込)を差引き8,000円となりますので、申込書教材欄「不」に○印を付けて下さい。

(2) 実学コース：10,000円

テキストは講師が講義で使用するパワーポイント資料を編集し、当日配付します。

※上記「基礎コース」、「実学コース」の受講料にはお茶代、昼食代として¥1,500円を含んでいます。従い領収書は分割発行致しますので、ご希望の方は、その旨申込書にご記載願います。

お支払い方法：

銀行振込に限定させていただきます。振込口座等の詳細につきましては、応募締切日の2022年1月18日(水)以降に、受講者宛にあらためてeメールにて連絡させていただきます。

12. 意見交換会：新型コロナウイルス感染防止対策上、今回は中止とさせていただきますので、ご了承ください。
13. 認定登録料：基礎コース：「施肥技術マイスター」登録を希望される方は、講習会終了後登録申請頂きますと「登録認定証」と「認定カード」を発行します。その際、登録料として5,000円をお振込み願います(5年毎に更新)。また「施肥技術マイスター」登録を希望されない方は、その旨ご連絡頂いた後「受講修了証」を発行致します。
14. 応募締切り：2022年1月18日(水)迄に、希望されるコースの受講申込書に、必要事項を記載の上FAXでお申込み下さい(FAX限定)。
15. 講習会開催の最終連絡とその通知方法(重要)：
コロナウイルス感染状況によっては、講習会を中止・延期する場合がございますので、締切後に予定通り講習会を行うか否か最終的に判断させていただきます。
最終判断の結果(開催の可否)通知方法は、eメールでの連絡を原則と致しますので(伝達時間の早さと正確性の観点より)、お申込みのFAXにeメールアドレスを活字体で正確にご記入願います(必須)。
eメールアドレスをお持ちでない方はファックス番号を、どちらもない方は連絡のとれる電話番号をご記載願います。

※最終連絡の通知も含め、FAXでお申込み頂いた後の連絡は原則eメールで行いますので
ご了承ください。

16. 宿 泊： 各自にて早めにご予約願います。

17. 特記事項： 15項の最終連絡後においても、感染状況及び社会情勢により、開催を直前に中止もしくは延期せざるを得ない事態も考えられます。その際は15項の通知方法で速やかにご連絡させていただきます。

コロナ禍の状況ではありますが、開催をすべく試行錯誤しておりますので、何卒ご理解・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

以上

〈基礎コース〉

令和 年 月 日

(一社)全国肥料商連合会 殿

(FAX : 03-3817-8882)

基礎コース 受講申込書 (第35回・仙台市/普及職員)

所属名 :

担当者名 :

住所 : 〒

TEL :

FAX :

※申込締切 : 令和5年1月18日(水)

□第35回施肥技術講習会を受講したいので、下記の通り申込みます。

(*注 : 受講者氏名のフリガナを忘れずに記載願います)

受講者名	生年月日	年齢	性別	教材	2日目 実習	意見 交換会
①	T/S/H		男・女	要・不	参加・不	参加・不
②	T/S/H		男・女	要・不	参加・不	参加・不
③	T/S/H		男・女	要・不	参加・不	参加・不
④	T/S/H		男・女	要・不	参加・不	参加・不
⑤	T/S/H		男・女	要・不	参加・不	参加・不
⑥	T/S/H		男・女	要・不	参加・不	参加・不

*教材は「改訂新版 土と施肥の新知識」を指しますので、該当欄に○印を付けて下さい。

□受講者E-Mailアドレス (必須) : E-Mailアドレスが無い場合は FAX 番号、どちらも無い場合は電話番号を記載

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

⑥ _____

メールアドレスに、 - (ハイフン)、 _ (アンダーバー)、 . (ドット) がある方は分かるように記載

〈実学コース〉

(一社)全国肥料商連合会 殿

(FAX : 03-3817-8882)

実学コース 受講申込書 (第35回・仙台市/普及職員)

所属名 :

担当者名 :

住所 : 〒

TEL :

FAX :

※申込締切 : 令和5年1月18日(水)

□第35回施肥技術講習会を受講したいので、下記の通り申込みます。

(*注 : 受講者氏名のフリガナを忘れずに記載願います)

フリガナ 受講者名	生年月日	年齢	性別	登録番号	有効期限	意見 交換会
①	T/S/H		男・女			参加・不
②	T/S/H		男・女			参加・不
③	T/S/H		男・女			参加・不
④	T/S/H		男・女			参加・不
⑤	T/S/H		男・女			参加・不
⑥	T/S/H		男・女			参加・不

□受講者E-Mailアドレス (必須) : E-Mailアドレスが無い場合は FAX 番号、どちらも無い場合は電話番号を記載

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

⑥ _____

メールアドレスに、 - (ハイフン)、 _ (アンダーバー)、. (ドット) がある方は分かるように記載